

授業科目	中級日本語				単位	1		
履修	選択	関連資格			ナンバリング	TO12002J		
開講年次	1年	開講時期	前期	該当DP	DP1-3 DP2-1 DP2-2			
担当教員	八尋 春海							
授業概要	新聞、小説、専門書、映画、テレビ番組などさまざまなコンテンツの中で使用されている日本語を通して、オーセンティックな日本語を学ぶことを目標とする。授業においては、それぞれのコンテンツの特徴を生かし、読み、書き、聞き、話すの4技能の全てが伸びるような取り組みをする。授業時以外でも日本語の学習ができるように、自宅でできる課題にも取り組む。							
学生が達成すべき行動目標	1. 基本的な日本語を駆使することができる。 2. さまざまなコンテンツの日本語の特徴を理解することができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	30	20	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)	30	30					60	
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	10		10				20	
思考・判断 (DP2-2)	10		10				20	
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
様々なコンテンツの中の日本語を自分で実際に使うことができる。				さまざまなコンテンツの中の日本語を理解できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	・ガイダンス ・日本語能力の確認			講義		予習・復習		90

2	エッセイを通して日本語を学ぶ	講義	予習・復習	90
3	小説を通して日本語を学ぶ	講義	予習・復習	90
4	詩、俳句、短歌を通して日本語を学ぶ	講義	予習・復習	90
5	新聞を通して日本語を学ぶ	講義	予習・復習	90
6	広告を通して日本語を学ぶ	講義	予習・復習	90
7	雑誌を通して日本語を学ぶ	講義	予習・復習	90
8	前半のまとめ 小テスト	講義、小テスト	予習・復習	90
9	専門書を通して日本語を学ぶ	講義	予習・復習	90
10	テレビドラマを通して日本語を学ぶ	講義	予習・復習	90
11	テレビニュースを通して日本語を学ぶ	講義	予習・復習	90
12	テレビの情報番組を通して日本語を学ぶ	講義	予習・復習	90
13	日本のインターネットサイトを通して日本語を学ぶ	講義	予習・復習	90
14	映画を通して日本語を学ぶ	講義	予習・復習	90
15	ラジオ放送を通して日本語を学ぶ	講義	予習・復習	90
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				

27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	「初級日本語」で学習した日本語を確実に身につけていること			
テキスト	必要に応じて授業中にプリントを配布する			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	本学図書館にある日本語関係の図書			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	毎回出される授業外の課題に取り組むことで、日本語の能力がさらにアップします			
達成度評価に関するコメント	理解するだけでなく活用することを意識して、間違いを恐れないことが大切です			